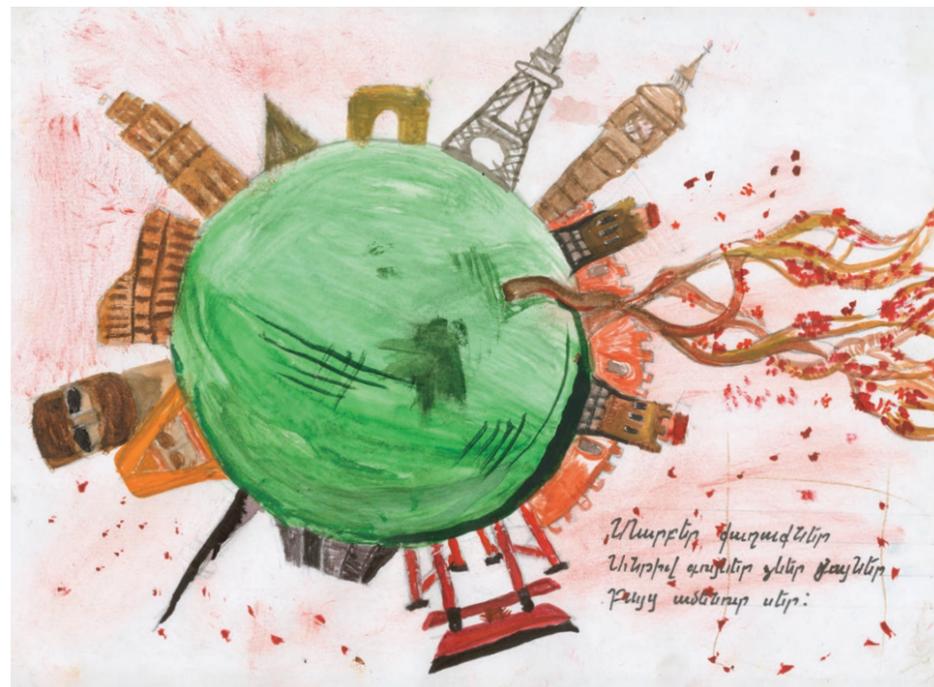


世界中の子どもたちがつなぐハイクの輪



Տարբեր քաղաքներ Անթիլ գույներ ձևեր ձայներ Բայց ամենուր սեր
世界中の街 数えきれない色と形と声 でも愛に包まれて
Դավիթ Պոհիկյան (David Poghikyan) 11歳 (第17回アルメニア大会大賞)



左から、スペイン、タイ、インドで開催された大会の様子。

ハイクが育む感性と異文化との交流

日本および全世界に暮らす15歳以下の子どもたちを対象に、絵とハイク（三行詩）を1枚の紙に収めた作品を募集する「世界子どもハイクコンテスト」。

これは、ハイク創作の楽しさを広めることで子どもたちの感性を養い、俳句を生み出した日本文化や現代の日本への理解を深め、相互理解と国際交流を促進することを目的に、JAL財団が1989年から開催しているものです。2023年夏、第18回大会がキックオフ！日本語大会の募集から開始し、来年1月末までに世界54の国と地域で母語大会を実施する予定です。

ハイクコンテストには毎回テーマがあります。これまで、花と緑、まち、スポーツ、いきもの、朝、夢……というように、

今回のテーマに該当する目標



「第18回 世界子どもハイクコンテスト」

日本語大会の作品を募集しています

15歳以下のお子さまを対象に、「かぞく」をテーマにした自作の絵とハイク(三行詩)を広く募集しています。奮ってご応募ください。

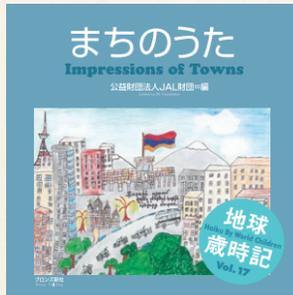
Family
家庭

かぞく
Rodina
Šeima

3行の言葉から、世界とつながろう。

World Children's HAIKU Contest 2023-2024
募集テーマ かぞく Family
日本語大会 必参加の切り: 2023年9月30日

主催 JAL FOUNDATION 協賛 JAPAN AIRLINES
協力 国際俳句協会 後援 文化庁 (公財)日本ユニセフ協会 JAPAN FOUNDATION 国際交流基金



『地球歳時記』プレゼントのお知らせ

このページをご覧の方の中から抽選で20名様に、第17回コンテストの優秀作品をまとめた『地球歳時記 Vol.17 まちのうた』をプレゼントします。ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、2023年8月7日(月)(当日消印有効)までに下記へお送りください。

〒140-8588 (住所不要)
JALブランドコミュニケーション
「SKYWARD 7月号 まちのうた」係
※ご応募いただいたお客様の個人情報、賞品発送にのみ利用します。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

世界中の子どもたちが共感し、生き生きとしたハイクとイラストが生まれるような言葉を題材にしてみました。第18回のテーマは「かぞく」。「核家族化がすすみ、家族のあり方が大きく変容している今だからこそ、このテーマを選びました。血縁に限らず、大切に思う相手や、自分と深い絆を結んでいるものを『かぞく』として捉え、人とのつながりに目を向けてほしいという気持ちを含んでいます」と事務局長の坂本直己は話します。

そして第18回からは、全大会の大賞受賞作品の中から金・銀・銅を選出する新たな試み、「特別表彰」もスタートします。

日本で行う表彰式に受賞者とそのご家族を招待し、異なるバックグラウンドを持つ子どもたちの交流を図り、ハイクの故郷である日本を実際に体験していただく機会を創出します。

JAL財団とJALグループは、世界中の子どもたちによるハイク創作の喜びが、これからは国際交流の一助となることを願っています。



2015年9月、全国連加盟国(193カ国)により「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」が採択されました。2030年までに、貧困や気候変動、平和的社會などの17の目標を達成すべく、JALグループも社会の課題解決に取り組んでいきます。